

株式会社壽屋による「たちかわ電子図書館」
電子書籍コンテンツの費用負担について

市は、株式会社壽屋から「たちかわ電子図書館」を支援したいとの申出を受け、令和3年6月8日（火）に株式会社壽屋と電子書籍コンテンツ費用負担の覚書を締結し、7月1日（木）より利用を開始します。

これにより、「たちかわ電子図書館」の蔵書が少ない分野のデザイン、イラスト、造形といったコンテンツの充実が図れることとなり、新たな読者層の獲得にもつなげることができます。

なお、立川市図書館は、本年3月の「東京立川こぶしロータリークラブ」に続き、複数の民間団体からの費用負担を受けることとなり、このことは公共図書館の電子図書館事業において、全国で初めての事例となります。（立川市図書館調べ）

記

- 1 覚書締結日 令和3年6月8日（火）
- 2 費用負担申出者 株式会社壽屋
- 3 費用負担の内容 「たちかわ電子図書館」電子書籍コンテンツ
ジャンル 資料名
絵画技法書 人物を描く基本
イラスト マンガの基礎デッサン
ライトノベル とある魔術の禁書目録
等270タイトル 約100万円相当

※このほか、電子図書館用のチラシ・ポスターの寄贈を受けます。

- 4 利用開始日 令和3年7月1日（木）

たちかわ電子図書館に「コトブキヤ・セレクション」オープン！

プラモデル・フィギュア・キャラクターグッズの企画・製造・販売を通して、お客様に感動と驚きをお届けしている立川市の企業、株式会社壽屋（コトブキヤ）が電子書籍の寄贈を行いました。